

徳本上人臨終の地へ

日高町観光協 一行院にウメの苗木寄贈

日高町観光協会（金てられ、埋葬されているの木が植えられている崎昭仁会長）が、徳本。今回、ウメの苗木が、万福寺の塩路正住上人ゆかりの一行院を寄贈することになった職が「それなら特産の（東京都文京区）に和たのは、同町荊木の念ウメの木も贈りましょ歌山県特産のウメの苗木寺と御坊市富安の万う」ということになった。木を寄贈するため、11福寺が主催する「浄土た。日に発送した。

徳本上人は江戸時代で一行院を訪れたのが宗大本山巡り」の旅 A紀州では苗木を無償の念仏行者で、同町志きっかけ。この旅行に提供。苗木は1本で高賀が生誕の地として知は、金崎会長や「徳本さ約2株。11日に誕生られ、誕生院（畠山澄さんで日高おこし隊実院を出発して、12日に男住職）が建立され行委員会」の湯川泰嗣は一行院に到着する予定。一方、一行院は、会長ら役員も参加し定となっている。金崎徳本上人の臨終の地た。一行院にはすでに会長らは「徳本上人の縁で、さらに交流が深



誕生院で苗木とともに畠山住職と金崎会長

まるとともに、和歌山を関東で発信できれば」と期待している。

(NPO)フードバンク 和歌山

ムダをなくし、すべてのひとに食べものを

御坊こども食堂

第2・第4日曜日 17:00~19:00

(ソフトバンク御坊2F) 080-3792-00